

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
基礎化学	1年次	選択	講義	1単位（15時間）	野邊 八重子※
授 業 概 要					
臨床検査技師としての基礎を築くため、化学の基本を学習する。					
到 達 目 標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 物質の成り立ちが理解できる。 ・ 化学結合の種類と結合の仕組みを理解できる。 ・ 原子、分子、イオンなどの質量や粒子の個数に基づく物質の量「モル」が理解できる。 ・ 溶液の濃度の計算ができる。 ・ 基本的な物質の反応を例に、化学反応式をつくることができる。 ・ 酸の性質、塩基の性質を理解できる。 ・ 酸化還元を酸素、水素、電子の授受で理解できる。 					
実務経験のある教員					
野邊 八重子：病院での臨床経験を踏まえ、臨床検査技師として必要な化学の基礎知識について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	体を構成している物質、原子の構造				野邊 八重子
2	電子配置、粒子を結びつける化学結合				
3	原子量、分子量、物質質量				
4	溶液の濃度の表し方：パーセント濃度				
5	溶液の濃度の表し方：モル濃度				
6	いろいろな化学反応				
7	酸と塩基の反応				
8	酸化還元反応				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配付資料により講義する。 ・ 事前に関連部分の教科書を読んで予習しておくことが望ましい。 ・ 講義ノート等を用いてしっかりと復習すること。 					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験により評価する。 					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
[教科書] まるわかり！基礎化学 田中永一郎 監修 松岡雅忠 著 南山堂 高校これでわかる化学基礎 卜部吉庸 著 文英堂 配付資料					